

令和元年度

社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

人口減少社会を迎え、地域社会が脆弱化し、孤立や貧困の問題が深刻化し、さらに自然災害や感染症の脅威など様々な課題をかかえながらも、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために、国は「住民に身近な圏域」において、地域住民が互いに支えあいながら地域をともにつくる「地域共生社会」の実現をめざして、「我が事・丸ごと」の地域福祉推進の理念を掲げています。

このような中、長浜市社会福祉協議会では取り巻く環境の変化に的確に対応するため平成30年度に「第2期地域福祉活動計画」を策定し、住民同士の支えあいや連携と協働の仕組みづくり、支援体制の強化を進めてまいりました。

また、社会福祉協議会に期待されている公益的な使命を果たし市民の信頼に応えるためにも、経営組織のガバナンスの強化、特に介護事業の経営健全化、そして事業運営の透明性の向上、財務規律の強化に加え、地域における公益的な取り組みの推進を行ってまいりました。

在宅介護サービス等については、厳しい経営状況の中でも、住民の信頼に応えながら必要な福祉サービスの提供を持続するため、新たなリハビリ機器やメニューの追加によるサービス向上、また、“しゃきょう”ブランドを前面に押し出した事業所名称に変更を行い、利用促進を図りました。

施設介護事業では、入所者の皆様の生活の場として、その方が望む生活を営むための適切で質の高いサービスを提供できるよう、職員研修の充実をはじめ、リフトや見守り機器の充実を図りました。また、年度終盤においては、コロナウイルス感染症の予防の徹底を図り事業を実施しました。

公益事業に関しては、引き続き一般および外国人向け介護職員初任者研修を実施しており、当研修を受講された方が、長浜市内の介護事業所へ就労されるなど、人材不足であるこの業種において人材確保に貢献することができました。

以下、令和元年度（平成31年度）の具体的事業等についてご報告いたします。

1. 地域福祉の推進

令和元年度は、第2期地域福祉活動計画推進期間1年目として『地域の絆でともに育み支えあい安心して暮らせるまち長浜』を基本理念に7つの基本方針を掲げ、更なる地域福祉活動の展開に向けた取り組みを進めました。特に生活圏域の住民福祉活動を推進する地区社協・福祉の会が中心となり暮らしの支えあい検討会等を開催し、地域福祉課題の把握と情報の共有、その課題の解決に向けた取り組みの検討及び活動の実践を展開しました。

また、事業開始2年目となる「地域力強化推進事業（地域共生社会推進事業）」では、新たに多機関の協働による包括的相談支援体制の構築に向けた取り組みを進め、制度の狭間や複合的な課題を抱える世帯を受け止めるためのネットワークづくり、仕組みづくりを推進しました。

しょうがい福祉分野の推進については、新たに長浜市から「長浜米原しょうがい者基幹相談調整センター」を受託し、湖北圏域のしょうがい相談支援の中核機関としての役割を担うとともに、しょうがい福祉分野の課題把握と情報共有を推進しました。様々な団体や関係機関と協働し、しょうがいのある方が住みたいところで、自身が希望する生活ができる地域づくりを目指しています。

(1) 地域福祉活動支援

【地域福祉活動計画の推進】

地域福祉活動計画の進捗管理を行うため、地域住民、福祉関係機関、行政等との連携により長浜市地域福祉活動計画推進委員会を設置し、地域福祉活動計画に基づく地域福祉事業の推進を図りました。また、地域住民や関係団体、社協、介護事業所、行政等が連携・協働し、各地区の地域福祉推進に向けた支援と取り組みの方向性を話し合う場として福祉懇談会（地域ケア会議）を開催し、市内全地区において地域実情に応じた地域福祉を推進するための第2期地区別地域福祉活動計画の策定に向けた取り組みを進めました。

○地区別地域福祉活動計画の推進支援 15 地区

○長浜市地域福祉活動計画推進委員会の開催 2 回

■長浜市地域福祉活動計画推進委員会

開催日	内 容
R1.10.15 (月)	◇第2期長浜市地域福祉活動計画の進捗状況について ◇「地域福祉の新たな視点」に関わるプロジェクトについて
R2.3.4 (水)	◇第2期長浜市地域福祉活動計画の進捗状況について

■長浜市地域福祉活動計画推進アドバイザーとの協議

開催日	内 容
H31.4.19 (金)	第2期長浜市地域福祉活動計画の進捗について
R1.6.6 (木)	第13回長浜市地域福祉活動計画推進委員会について
R1.7.11 (木)	第2期長浜市地域福祉活動計画の進捗管理について
R1.7.26 (金)	プロジェクトの取組みについて
R1.9.3 (火)	プロジェクトの取組みについて
R1.10.15 (火)	第2期長浜市地域福祉活動計画の進捗管理について
R1.11.19 (火)	地域共生社会の推進について
R2.1.21 (火)	第14回長浜市地域福祉活動計画推進委員会について
R2.2.18 (火)	第14回長浜市地域福祉活動計画推進委員会について
R2.3.4 (水)	第2期長浜市地域福祉活動計画の推進について

【地区社協支援事業】

地域の実情に応じた福祉活動を推進する基幹的福祉団体である地区社協との連携のもと各地域の福祉活動・交流活動を進めることを目的として地区社協への支援を実施しました。

○地区社協数 15 地区

○地区社協活動推進事業補助金 15 地区 定額 200,000 円 会費納入世帯×150 円

○地区社協事務局運営補助金 6 地区 定額 100,000 円 会費納入世帯× 50 円

○代表者会議・研修会の実施

開催日	内 容
R1.6.7 (金)	各地区社協の取組み紹介、意見・情報交換
R1.8.22 (木)	研修会「しょうがい者差別のない地域共生社会づくり」 講師：早尻さん（滋賀県健康医療福祉部障害福祉課共生推進係）
R1.9.10 (火)	視察研修会 行先：生きがい・助けあいサミット in 大阪
R1.12.14 (土)	研修会「みんなで取り組む地域共生社会づくり」 講師：山崎亮さん (studio-L)
R2.3.23 (月)	研修会「しょうがい者の避難支援と見守りについて」 講師：NPO 法人夢風鈴 ※コロナウイルス感染症予防のため中止

【福祉委員支援事業】

地域における福祉課題への解決に向けた取り組みや地域交流を深めることを目的に設置された福祉委員を支援し、地域実情に応じたきめ細やかな小地域福祉活動がそれぞれの地域で実践されることを目的として支援を行いました。

また、福祉委員シンポジウムを開催し、地域の福祉課題解決に向けた取り組みや見守り活動、地域交流の推進を目指し、地域の福祉活動の担い手の育成に努めました。

○福祉委員シンポジウム

■ 開催日 令和元年 10 月 5 日 (土)

■ 参加者数 85 名

■ 基調講演 「支えあい、つながりあい、助けあいの「見守りの輪」」

■ 講 師 山下憲昭さん (大谷大学教授)

■ 活動発表 本庄新自治会 山本章子さん 濱田美佳さん

○地区別福祉委員研修会の開催・支援

開催回数：10 回 (南郷里地区、神照地区、西黒田地区、湖北地区、高月地区、木之本地区、余呉地区)

参加者数：671 名

○福祉委員活動や支援に関わる出前講座

開催回数：7 回 (5 自治会) 参加者数：228 名

【地域見守り活動推進事業 (避難支援・見守り支えあい事業)】

日ごろの支えあいの積み重ねによる、いざという時の迅速な対応や、安心して暮らせる地域づくりを目指し、地域の支えあいを基本とした見守りや声かけをはじめとするふれあい活動に加え、自治会等の災害時要援護者支援対策「地域支え合いづくり促進事業」と連携を図った、防災・減災活動、避難支援体制整備 (防災福祉マップ作製など) を推進しました。

○相談支援、取り組み支援自治会数

16 自治会（加納町自治会、榎木町自治会、加田ビレッジハウス、本庄町自治会
本庄新町自治会、河毛自治会、青名自治会、東阿閉自治会、森本自治会
馬上自治会、千田自治会、木之本自治会、文室自治会、今市自治会
山門自治会、集福寺自治会）

○啓発活動・研修会等の開催

実施回数：24 回（自治会 17 連自治会 4 地区 3）

参加者数：679 名

○見守り活動啓発資材の配布

■啓発資材配布自治会・地区

30 自治会 4 地区社協

■配布啓発資材数

- ・命のバトン 258 個
- ・バトン用マグネットケース 233 個
- ・見守り活動用タスキ 52 本

【ふれあい電話事業】

登録されたひとり暮らし高齢者等の方々に対し、ボランティアの協力のもと電話による友愛活動を実施しました。民生委員・児童委員や各福祉関係機関との連携のもと安否確認・生活相談を行うことで、社会的孤立感の解消や日常生活上の課題解決に向けた取り組みを行いました。

また、協力ボランティアを対象とした研修会と交流会を開催し、相談の質向上に努めるとともに、ボランティア同士のつながりづくりを進めました。

○実施内容 安否確認や福祉ニーズの把握（悩み、不安、健康状態、福祉サービス等）
のための電話による友愛活動

○実施日時 毎週水・木曜日 午前 10 時～午前 11 時 50 分 計 95 日間

○通話者 ボランティア団体、民生委員・児童委員協議会 計 16 団体

○対象者 85 名（R2.3.31 現在）

○通話件数 延べ 2,311 件

○個別対応 利用者からの相談に対し、専門相談または関係機関等への連絡
延べ 38 件

○研修会 ■開催日：令和元年 9 月 30 日（月）

講演：「よりよいコミュニケーションのとり方」
～受容共感傾聴のポイント～

講師：福井県立大学看護福祉学部准教授
吉弘淳一さん

■開催日：令和元年 12 月 9 日（月）

内容：「ふれあい電話利用者への年賀状作り」と交流会
～スタンプを使った簡単年賀状作り～

年賀状作り講師：重信瞳さん（絵手紙講師）

【小地域サロン支援事業】

地域のボランティアが主体となり、高齢者やしょうがい者など地域での交流機会が希薄になりがちな要援護者等を中心として、地域住民がともにふれあえるサロン活動の支援を行いました。サロン活動の充実を目的に、サロンで使えるレクリエーション講座を開催しました。また、サロン支援員

を配置し、運営ノウハウ、レクリエーションの提供などの活動支援に取り組みました。

○助成団体数：213 団体（実施期間 1 年～3 年：30,000 円 3 年以降：10,000 円）

○新規取り組み団体数：8 団体

○サロン交流・研修会の開催

第 1 回

開催日	開催場所	主な内容等	参加者数
R1.7.9(火)	高月まちづくりセンター	サロンスタッフのための レクリエーション講座	82 名
R1.7.9(火)	湖北福祉ステーション	//	83 名
R1.7.10(水)	南郷里まちづくりセンター	//	74 名

第 2 回 ※コロナウイルス感染予防のため中止

開催日	開催場所	主な内容等	申込者数
R2.2.26(水)	木之本スティックホール	きゅんせ体操2体験講座	56 名
R2.2.26(水)	高月福祉ステーション	//	53 名
R2.2.27(木)	湖北福祉ステーション	//	68 名
R2.2.27(木)	南郷里まちづくりセンター	//	68 名

○小地域サロン交流会：13 地区 延べ参加者 465 名

○レクリエーション支援（一時支援）：121 団体

○サロン立ち上げ支援（継続支援）：3 団体

○サロン情報紙の発行：年 6 回

【広報・啓発活動】

地域の福祉活動や本会の取り組み、福祉関係の情報を提供する広報紙、ボランティア活動者・サロン運営者向けの情報紙を発行することで、福祉に対する意識向上、地域福祉活動への参加促進、そして活動者、当事者の交流のきっかけづくりを行いました。また、併せて本会活動に対する理解の向上に努めました。

ホームページ、Facebook ページを運営し、手軽に情報を受け取っていただけるよう記事の更新に努めました。

○広報紙の発行

■社協ながはま

発行回数：年 4 回（5 月・8 月・11 月・2 月号）

発行部数：42,000 部/回

■ボランティア情報誌「えくすてんど」

発行回数：年 12 回

配布方法：各まちづくりセンター配布

発行部数：約 1,400 部/回

※5 月・8 月・11 月・2 月号は社協ながはまに掲載

■ボランティアセンターだより「ランティーちゃん はーい」

発行回数：年 3 回（4 月・10 月・3 月号）

発行部数：約 400 部/回

■サロン情報紙

発行回数：年 6 回（4 月・6 月・8 月・11 月・1 月・3 月）

発行部数：約 300 部/回

- ホームページの運営（アドレス<http://www.nagahama-shakyo.or.jp/>）
- Facebook ページの運営（アドレス<https://www.facebook.com/nagashakyou/>）
- 広報紙「社協ながはま」広告企業の募集

【福祉活動団体助成事業】

市内で活動する福祉団体に対して活動費の助成を行い、福祉団体の育成・活動の促進に努めました。

○助成団体 8 団体

○支援事業数 12 事業

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ■長浜市民生委員・児童委員協議会 | 長浜市民児協運営事業 |
| ■長浜市手をつなぐ育成会 | 知的しょうがい児者交流事業（3 事業） |
| ■長浜市老人クラブ連合会 | 地域友愛事業、グラウンドゴルフスポーツ大会 |
| ■長浜市母子福祉のぞみ会 | 親子ふれあい広場 |
| ■小中学校教育研究会特別支援教育部会 | 長浜市小中学校特別支援学級合同学習発表会 |
| ■滋賀県私立保育園連盟湖北ブロック | 滋賀県私立保育園絵画展（湖北ブロック） |
| ■長浜市視覚障害者協会 | そば打ち教室、料理教室、 |
| ■長浜地区更生保護女性会 | 一般公開ケース研究会 |

【歳末たすけあい運動】

共同募金運動の一環として地域住民や民生委員・児童委員、福祉関係機関、団体等の協力のもと新たな年を迎える時期に、誰もが地域で安心して暮らし、地域のたすけあいや支えあいの活動を広げることが目的として取り組みを推進しました。

事業名	支援対象者・団体数・参加者数など
緊急食料給付事業	生活困窮者向け食料品の購入および給付
特別支援学級等学用品助成事業	特別支援学級生徒等 261 名
要保護世帯図書カード支援事業	要保護世帯児童生徒 43 名
一人暮らし高齢者等歳末掃除支援事業	80 歳以上の一人暮らし高齢者世帯等 182 件
歳末おせち料理配食事業	80 歳以上の一人暮らし高齢者世帯等 990 件
歳末行事支援事業	市内の福祉施設・福祉団体 28 団体
福祉対象者交流会(サンタクロース慰問事業)	長浜市内小児病棟入院患者 約 30 名

【しょうがい者等交流事業】

○しょうがい者余暇支援事業（料理サロン）

しょうがい者の余暇充実と、将来の生活に備え簡単な料理を学ぶ「料理サロン（生活訓練）」をとおして日常生活の充実を図り、地域ボランティアと関わることで地域との結びつきを深めることを目的に開催しました。

■開催日時 毎月第3土曜日 9:30～13:30

■登録者数 16 名

開催場所	開催回数	延べ参加者数	延べボランティア数
木之本福祉ステーション	10 回	147 名	20 名

○しょうがい児者保護者交流事業（ほのぼのかけはし）

長浜養護学校および市内小中学校特別支援学級、療育支援センターに通学（級）するしょうがい児童・生徒の保護者等を対象に、しょうがいについての理解を深め、気軽に相談し交流できる仲間（ネットワーク）づくりを目的に研修会“ほのぼのかけはし～みんなひとりじゃないんだよ～”を開催しました。

開催日	内容	講師	参加者数
R1.7.16(火)	研修会 災害に備えて・・・ 今から準備しておけることは？	○長浜市防災危機管理課 安原秀男さん ○佐藤明子さん (元特別支援学校教諭) ○中野弘美さん (当事者保護者)	6名
R1.9.24(火)	講演会 「未来に生きる子どもたちに 育てたい生きぬく力」	○上坊由美子さん (未来共育学園 代表) ○佐藤明子さん ○中野弘美さん	27名
R1.11.1(金)	職場見学・ランチ交流会 NPO法人C I Lだんない	○佐藤明子さん ○中野弘美さん	11名
R1.11.26(火)	映画鑑賞 「こんな夜更けにバナナかよ」	○佐藤明子さん ○中野弘美さん	12名
R1.12.11(水)	保護者の情報交換会 「かけはしかフェ～気軽に話し ませんか?～」	○佐藤明子さん ○中野弘美さん	12名

※開催場所：高月福祉ステーション

○一般就労者交流支援事業（元気クラブ）

一般就労する知的しょうがい者の余暇活動支援および仲間づくりを目的とした交流事業を湖北地域しょうがい者相談センター「はたらき・くらし応援センターこほく」との共催で開催しました。

■開催内容および参加者数等

内 容	開催回数	延べ参加者数
事務（企画）会議	6回	81名
外出・社会見学（日帰り旅行、買い物、おしゃれ・身だしなみ講座等）	7回	140名
スポーツ体験（ボーリング）	1回	18名
調理実習	2回	33名

※湖北地域しょうがい者相談センター共催

【子育て支援事業】（おもちゃ図書館）

未就園の幼児と保護者を対象に、様々なおもちゃでの遊びや簡単な工作をとおして、子どもの豊かな発想と発育を支援するとともに親子のふれあいや保護者同士、地域のボランティアとの交流を促進し、子育て環境の充実を目的に実施しました。

虎姫会場では虎姫福祉の会「は～とらんど」と協働で事業展開し、木之本会場では地域ボランティアや活動グループ協力のもと、地域ぐるみの子育て支援を推進しました。長浜市子育て支援センターとの共催企画も実施し（各会場2回）、内容の充実と幅広い周知活動に努めました。

○虎 姫会場 毎月第2・3水曜日 9:30～11:30

○木之本会場 毎週火曜日 9:30～11:30

開催場所	開催回数	延べ参加者数	延べボランティア活動者数
虎姫会場	21回	311名	19名
木之本会場	46回	369名	37名

※2月、3月はコロナウイルス感染予防のため中止

【子育て支援事業】（冒険遊び場づくり活動支援）

子どもの外遊びをとおした居場所づくりを目的とした「冒険遊び場」を開催しました。また、冒険遊び場の活動に関心のある団体・個人への相談・開設支援を行いました。

○冒険遊び場の実施 月1回 10:00~15:00

開催場所：浅井ふくらの森 開催回数：9回、雨天中止3回

延べ参加者数：76組 239名

○開催相談・支援 2件

○用具貸出 2件

【在宅介護者のつどい事業】

在宅で介護する方を対象に、日ごろの悩み相談や情報交換ができる仲間づくりの交流会、介護の技術や知識の学習会、介護者が日常的に抱える不安やストレス緩和のリフレッシュの機会などを設け、制度の円滑な利用や介護者の孤立防止を図り、在宅介護の充実に努めました。

開催日	開催場所等	内容	参加者数
H31.4.18(木)	湖北福祉ステーション	コミュニケーションマージャン体験&茶話会	6名
R1.5.21(火)	北びわこホテルグラツィエ	ホテルで和食テーブルマナー教室	21名
R1.6.26(水)	高月福祉ステーション	食べてみたくなる介護食の調理講習会と試食会	12名
R1.7.30(火)	箱館山ゆり園	バスでお出かけ♪箱館山ゆり園&ホテルランチ交流会	18名
R1.8.26(月)	湖北福祉ステーション	オリジナルトートバッグ作り&カフェ交流会	12名
R1.9.27(金)	湖北福祉ステーション	勉強会&昼食交流会	20名
R1.10.23(水)	彦根ビバシティシネマ	映画鑑賞会&ランチ交流会	16名
R1.11.26(火)	多賀大社	紅葉の多賀大社参拝と奥書院・庭園拝観&昼食交流会	20名
R1.12.12(木)	湖北福祉ステーション	おしゃれで素敵なハーバリウム作り&カフェ交流会	10名
R2.1.22(水)	湖北福祉ステーション	介護予防出前講座~健康は足元から~&まったり茶話会	9名
R2.2.20(木)	さざなみタウン文化福祉プラザ	デコレーションオルゴール作り♪&茶話会	18名
R2.3.19(木)	湖北福祉ステーション	勉強会&昼食交流会	コロナウィルス感染症予防のため中止

【ふれあい備品助成事業】

自治会に対して、地域福祉活動や交流事業等に必要な備品の整備を支援することで、地域活動・住民活動の活性化、住民相互の交流促進に努めました。

○助成内容 福祉活動・世代間交流に必要な備品購入助成

1自治会 50,000円以内 購入費総額の2/3以内

○助成団体数 16 自治会

(パソコン、テレビ、屋外掲示板、パワーパイプテント、複合機、楽々お座敷チェア、CDポータブルラジオ、健康体操用マット、ビルトインコンロ、プロジェクター、DVDプレーヤー、スクリーン、エアコン、電子オープンレンジ等の購入助成)

【ふれあい用具貸出事業】

自治会等地域福祉活動を推進する団体等が行う地域行事に対して、必要な用具を貸出し、地域交流の増進に努めました。

○ふれあい用具貸出実績

用具名	貸出件数	用具名	貸出件数
ポップコーン機	84 件	綿菓子機	86 件
鉄板	22 件	かき氷機	72 件
たこ焼き機	6 件	串焼き機	0 件
網焼き機	19 件	クレープ焼き機	0 件
サンタクロース衣装	1 件	着ぐるみ	29 件
プロジェクター	130 件	スクリーン	78 件
テント	29 件	布絵本	0 件
車いす (学習用等)	205 件	カラオケセット	5 件
ビンゴゲーム機	45 件	その他	193 件
マイク・アンプ	65 件	輪投げ	95 件
コミュニケーション麻雀	96 件	レジャー用各種ゲーム	469 件
		合計	1,759 件

【福祉用具・介護用車両貸出事業】

在宅の高齢者やしょうがい者へ車いすを貸出し、在宅での生活を支援しました。

また、外出支援として在宅で生活する高齢者や、しょうがい者の社会参加の促進と家族の絆を深めるため、介護車両の貸出しを行いました。

○福祉用具 (車いす) の貸出回数 278 回

○車いす移送用車両の貸出回数 285 回

【第 10 回社会福祉大会 (社会福祉功労者表彰式)】

社会福祉の推進・向上に多大な貢献をされた個人ならびに団体を表彰し、その功績を称えらるとともに、多額の浄財を寄付していただいた個人・団体に対して感謝状を贈り、社会福祉の啓発を図りました。

また、地域福祉に対する理解と関心を高めるため、講演ライブを開催するとともに、福祉標語・福祉ポスターの表彰および発表、ボランティア活動の発表、各種福祉関係の展示等を行いました。

○開催日時 令和元年 11 月 23 日 (土) 9:00~12:00

○開催場所 びわ文化学習センター リュートプラザ(長浜市難波町 505)

○参加者数 333 名

○内 容

■社会福祉功績者表彰式

◇会長表彰 【個人】: 81 名 【団体】: 4 団体

◇感謝状 ○善意銀行の部 【個人】: 6 名 【団体】: 6 団体

- あったかハート標語表彰式
 - ◇小学4年生の部 3名 ◇小学5年生の部 3名 ◇小学6年生の部 3名
- 福祉のポスター表彰式
 - ◇小学5年生の部 3名 ◇小学6年生の部 3名
- 講演ライブ
 - JERRYBEANS (ジェリービーンズ)
- その他
 - ◆被災地復興支援バザー (物産販売・ワンコインカフェ)
 - ※主催：市内各ボランティア連絡協議会
 - ◆しょうがい者作業所等の物品販売
 - ◆高齢者作業所物品販売
 - ◆デイサービス作品展
 - ◆福祉のなんでも相談会 (認知症・介護・成年後見等)
 - ◆「笑顔の写真」展示コーナー
 - ◆あったかハート標語・福祉のポスター展示コーナー
 - ◆ボランティア団体活動紹介コーナー
 - ◆赤い羽根共同募金
 - ◆情報コーナー

【ワークキャンプ支援事業】

中山間地域の地域課題緩和を目的として、若年層ボランティア (大学生)、一般ボランティアによる地域活動の参加を企画し、地域課題に対する認識と地域住民と参加者との交流を深めました。

また、余呉の歴史や文化、暮らしなどを実際に見て、聞いて、知ることで中山間地域の魅力や少子高齢化などによる地域の暮らしの困りごとについて学ぶための体験学習を開催しました。

実施期間	実施地区	支援内容	延べ参加者数
R1.9.6~9.9	余呉地区 菅並・摺墨・中河内	台風被害による山手の水路 づくり、側溝の土砂あげ	98名
R1.9.7	余呉地区 菅並	交流会	42名
R2.2.7~2.10	余呉地区 菅並・摺墨・中河内	落ち葉清掃、土砂あげ、除 雪作業	86名
R2.2.8	余呉高齢者福祉センター	交流会	24名

【福祉出前講座】

市民団体、地域団体等が開催する研修会等に職員を派遣することで市民との協働による地域福祉活動の推進を図りました。

○福祉出前講座の開催 (職員の派遣)

派遣件数：199件 (地域福祉課 159件、介護事業課 40件)

受講者数：4,711名

内容	件数	内容	件数
防災ゲーム「HUG～避難所運営ゲーム～」	3件	災害ボランティアセンター	6件
見守り活動のススメ	12件	サロンレクリエーション	108件
災害時体験「いざメシ作り」	8件	成年後見制度と権利擁護事業	5件
災害時体験「災害時の生活」	0件	ここが知りたい「介護保険制度」	2件
回想法講座	3件	レクリエーションで日常の楽しみを	19件

高齢者疑似体験	6件	介護予防講座～健康は足もとから～	12件
ボランティア入門	4件	介護予防講座～脳活のすすめ	5件
リクエスト講座	2件	暮らしの助け合い体験ゲーム	4件

【日常生活支えあい促進事業】

高齢化の進行、核家族化やライフスタイルの多様化、中山間地域の人口減少など、地域に住む高齢者やしょうがい者、子育て世代など、日常生活を送るうえで様々な生活課題や日常生活の不便さを感じる方に対し、地域住民が主体的に地域の生活課題の解決に向けて取り組むこと目指して、地域支援組織（生活支援ボランティア組織等）の設立・活動支援を行いました。また、新規活動者養成のため、生活支援サポーター養成講座を開催し、生活支援の視点で地域を見つめ直し活動へつなげる機会としました。

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等活動支援

■支援団体：かんだサポート会（神田地区）

元気かい（余呉地区）

西黒田きんたろうサポート会（西黒田地区）

スマイルサポート西浅井（西浅井地区）

下草野地区地域づくり協議会（浅井地区）

■支援内容：活動従事者研修会の開催、活動費の助成、活動用具の貸与、送迎用車両の貸出、活動周知支援、活動保険加入支援等

○住民参加型の生活支援ボランティア組織等設立支援

■支援団体：木之本地区、びわ地区

■支援内容：事業説明および活動検討会議への参加等

○生活支援活動団体代表者交流会の実施

■第1回

日 時：令和元年9月24日（火）13：30～15：00

内 容：研修と情報交換

講師：たすけあい中野 小嶋 栄一さん

参加者：8名

■第2回

日 時：令和2年3月26日（木）10:00～11:30

※コロナウイルスの感染予防のため中止

【地域除雪支援事業】

高齢者世帯及びしょうがい者世帯等の要援護者世帯等の除雪活動に対して、活動保険の加入、除雪支援用の小型除雪機の貸出を実施することで要援護者宅の除排雪活動を支援し、地域の見守り支えあいの活動による雪対策の推進を図り要援護者の冬期生活環境向上を推進しました。

■取り組み自治会数：75自治会

■要援護者登録世帯数：2,099世帯

■除雪支援活動登録者数：1,632名

【中山間地支援事業】

人口減少や少子高齢化の影響が地域住民の生活や福祉活動に顕著に表れる中山間地域で、住民相互のたすけあい、支えあい活動や住民の憩いのための居場所づくり、生きがいを持って日々の生活を送り健康で健やかな暮らしを応援するための支援活動を行いました。

○地域カフェ「ほっこり茶屋」（コミュニティカフェ）

開設日時：毎週木曜日 10:00～15:00（第5木曜、祝日、年末年始を除く）

開設場所：余呉高齢者福祉センター

開設日数：42日（3月はコロナウイルス感染予防のため中止）

利用者数：延べ792名

○生きがいづくり教室

開催日時：基本第1、3木曜日 9:00～12:00（第5木曜、祝日、年末年始を除く）

開催場所：余呉高齢者福祉センター

開催教室：リトミック教室、壁掛けづくり教室、歌声喫茶、カラオケ等

開催日数：33日（3月はコロナウイルス感染予防のため中止）

参加者数：延べ508名

○高齢者生きがいづくり通所活動

開設日時：第1、3月曜日 10:00～15:00

開催内容：手芸などの小物作り、畑作業

開催日数：22日（3月はコロナウイルス感染予防のため中止）

参加者数：延べ50名

【ひきこもり者等支援事業】

不登校者やひきこもり者等が他者と交流するための支援として、親の会や保健所等各関係機関と連携し、当事者の居場所づくりに取り組みました。また、定期的にランチ交流会を開催しひきこもり当事者の外出の促しを支援するとともに、家族同士の交流の場を設け、地域での孤立感の軽減とつながりづくりを推進しました。

また、“ひきこもり”に対する理解と地域でのあたたかい支援の輪を広げることを目的とした研修会を実施しました。

○「えんかふえ～ひきこもりの若者 不登校のこどもの居場所～」の開催

■開催日時：毎月第1、3木曜日 13:30～16:30

■延べ参加人数：当事者46名 保護者39名

○研修会・家族交流会の開催

第1回

■開催日：令和元年8月17日（土）13:00～16:30

■内容：第1部 講演 機嫌よく子育てをするコツ

講師 NPO法人D.Live 代表理事 田中 洋輔さん

第2部 座談会（年代別）&個別相談会

■参加人数：第1部 55名 第2部 30名

※cotton～こっとな～と共催

第2回

■開催日：令和2年3月7日（土）13:30～16:00

※コロナウイルス感染予防のため中止

■内容：第1部 ひきこもりがちな方と歩む研修会

講師 谷諒次さん

第2部 家族交流会

○当事者・家族支援

県内で開催された研修会、交流会への参加支援

■延べ支援人数：1名

○親の会支援（会場手配、チラシ作成・配布支援、研修会開催支援等）

■2団体

【福祉バス運営事業】

市内で活動する福祉団体、ボランティア団体等が実施する様々な福祉事業（大会参加、研修事業、交流事業、ボランティア活動等）を支援するため、長浜市から委託を受け福祉バスを運行し、福祉団体活動の活性化、当事者団体による要援護者等の社会参加と交流を推進しました。

■貸出件数：89件

（大型バス32件、中型バス30件、小型バス25件、リフト付きバス2件）

■利用者数：2,166名

【子ども食堂支援事業】

子ども食堂の活動をとおして子どもと地域のつながりづくりの推進と新たに活動を始める、活動の充実させるための機会づくりに取り組みました。

【内容】

■子ども食堂の新規立上げ、活動継続支援

市内子ども食堂数：14団体

■県等が開催する研修会、交流会への参加支援

■活動者の情報交換、交流の場の実施

◇子ども食堂団体代表者交流会の実施

第1回

日時：令和元年7月31日（水）13：30～15：00

参加者：10名

第2回 ※コロナウイルス感染予防のため中止

日時：令和2年3月26日（木）13：30～15：00

■活動費の助成

助成金申請団体：5団体 1団体30,000円

【生活支援コーディネーター設置】

高齢者に必要な生活支援等サービスの提供体制を構築するため、地域住民をはじめ生活支援等サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実、強化及び高齢者の社会参加などの支え合い活動を推進しました。

○第1層生活支援コーディネーター（市域）

※生活支援コーディネーターは「生活支援C○」と表記しています。

業務内容	活動件数	コーディネーター派遣延べ人数	参加者活動者
長浜市高齢者保健福祉審議会規則（平成 25 年長浜市規則第 74 号）第6条第1項第2号に規定する長浜市支え合いの地域づくり推進委員会に構成員として参加する。	5 件	5 名	76 名
小地域に配置するコーディネーターとの定期的な連絡会議及び情報交換を行う。 ※コーディネーター派遣延べ人数：市域全体生活支援C○および小地域生活支援C○の数	25 件	346 名	—
小地域協議体の代表者等による情報交換会及び情報紙の発行等、情報共有に向けた取組を行う。	7 件	10 名	51 名
市域全体の高齢者の生活支援等サービスの開発に向けた既存団体等への働きかけおよび取組の支援を行う。 ※コーディネーター派遣延べ人数：市域全体生活支援C○および小地域生活支援C○の数	47 件	83 名	943 名
高齢者の生活支援に取り組む事業者や住民団体との情報交換及び連絡の場を設ける。 ※コーディネーター派遣延べ人数：市域全体生活支援C○および小地域生活支援C○の数	37 件	59 名	453 名
住民主体の高齢者の生活支援の担い手の養成研修及びスキルアップ研修を実施する。 （年1回、複数回で構成する養成講座を実施） ※コーディネーター派遣延べ人数：市域全体生活支援C○および小地域生活支援C○の数	4 件	7 名	39 名
先進地をはじめ、他の市町村の団体等の交流、または視察等による研修会を実施する。（年1回実施） ※コーディネーター派遣延べ人数：市域全体生活支援C○および小地域生活支援C○の数	2 件	2 名	37 名
国、県、市等で開催する介護予防・日常生活支援総合事業および生活支援体制整備事業に関するセミナー、または研修会等に参加する。	15 件	17 名	—
市へ定期的な事業の進捗状況を報告する。	12 件	21 名	60 名
地域づくり協議会に配置される地域活力プランナー等との連携を図る。 （市内の地域活力プランナーと生活支援コーディネーターの連携が図られるよう情報共有等を行う）	13 件	22 名	50 名

○第2層生活支援コーディネーター（15 地区域）

業務内容	活動件数	コーディネーター 派遣延べ人数	参加者 活動者
地域で活動する住民団体（※）との意見交換会、情報提供を行い、小地域協議体活動としての働きかけを行う。 ※地区社会福祉協議会、地域づくり協議会、老人クラブ連合、自治会、サロンなど	3,452 件	3,772 名	18,953 名
担当する地域を管轄する地域包括支援センター圏域の地域ケア会議（自立支援会議）に参加する。	200 件	43 名	—
担当する地域を管轄する地域包括支援センター圏域の生活圏域ケア会議（個別ケア会議・生活圏域ケア会議）に必要な応じて参加する。	132 件	153 名	507 名
担当する地域を管轄する地域包括支援センターと情報提供等による連携を図り、地域で活動する住民団体等との連携に努める。	340 件	363 名	645 名
担当する地域の高齢者サロン等地域資源マップづくりへの支援を行う。	787 件	842 名	3,507 名
担当する地域の高齢者の生活支援等サービスの開発に向けた既存団体への働きかけおよび取り組みの支援を行う。	371 件	383 名	1,099 名
高齢者が担い手として活躍する場の確保に向けた取り組みを行う。（地域で活動する住民団体と連携し、高齢者が生きがいややりがいをもって活動できる場や機会の創出に取り組む。）	505 件	546 名	2,655 名
居宅介護支援事業所、生活支援等サービスの提供主体、介護サービス事業所等との連携を行う。 （居宅サービス提供主体との情報共有によるフォーマルサービスとインフォーマルサービスの活用を促進する）	38 件	41 名	186 名
国、県、市等で開催する介護予防・日常生活支援総合事業および生活支援体制整備事業に関するセミナーまたは研修会等に参加する。	38 件	149 名	—
地域づくり協議会に配置される地域活カプランナー等との連携を図る。（地区の状況にあわせ、地域づくり活動と地域福祉推進の連携を図る）	186 件	193 名	476 名
高齢者の活動支援を目的とした市等への補助申請等への手続の支援を行う。	287 件	292 名	434 名

○サロン支援員

業務内容	活動件数	コーディネーター 派遣延べ人数 <small>※生活支援Co派遣人数</small>	参加者 活動者
自治会単位を基本とした住民主体の高齢者の通いの場（サロン等）の設立、運営支援を行うこと。	637 件	786 名	3,502 名
認知症研修やサロン等活動に有効な技術的研修等の受講による資質向上に努めること。	13 件	50 名	—
コーディネーターとの連携を図ること。 ※コーディネーター派遣延べ人数：市域全体生活支援Coおよび小地域生活支援Coの数	25 件	375 名	—
サロン等の支援活動を通じて、支援を必要とする人（要支援者）の把握及び当該要支援者を地域包括支援センターにつなぐなど連携した支援を行うこと。	3 件	3 名	—

【認知症サポーター等養成事業】

認知症キャラバンメイトが地域住民に向けて開催する認知症の啓発活動を支援することで、認知症は身近な病気であることを住民に広く周知・啓発し、地域の認知症の理解者を増やし、地域ぐるみで認知症を見守り体制づくりを推進しました。

■認知症サポーター等養成講座

- ◆地域・自治会等への開催：42回（受講者数：1,236名）
- ◆絵本教室（小学校・中学校）開催：小学校 31回（受講者数：1,197名）
中学校 14回（受講者数：840名）

■認知症キャラバンメイト活動支援

- ◆定例会開催支援：一般メイト 83回 専門職メイト 4回

◆リーダー会開催

○一般メイトリーダー会

日 時：令和元年5月15日（水）

場 所：長浜市役所本庁 3階和室

参加者：キャラバンメイト 18名 関係者 12名

○専門職メイトリーダー会

日 時：令和元年9月18日（水）

場 所：長浜市役所本庁 1階多目的ルーム4

参加者：キャラバンメイト 3名 関係者 4名

◆研修会開催

○第1回研修会

日 時：①令和元年6月25日（火）

②令和元年6月27日（木）

場 所：①長浜市役所本庁 1階多目的ルーム1

②木之本まちづくりセンター 3階集会室

講 師：長浜市立湖北病院 認知症看護認定看護師 馬場直哉さん

内 容：「なるほど！なっとく認知症ケアの根拠と対応のポイント

—その行動はこんな意味だったんだ—」

参加者：①42名

②46名

○第2回研修会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

日 時：令和2年3月16日（月）

【地域力強化推進事業（地域共生社会推進事業）】

地域住民などが主体的に地域生活課題を把握し、解決を試みることができる環境の整備、地域生活課題に関する相談を包括的に受け止める体制の整備を推進し、地域共生社会の実現に向けた地域力の強化に努めました。

また、少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く複合・複雑化した課題に対応するため、相談支援機関等の連携を強化し、包括的な支援体制を構築するため、次の業務に取り組みました

■「暮らしの支えあい検討会」の開催：各地区で延べ49回開催

■研修会の実施

◆「みんなで取り組む地域共生社会づくり」

日 時：令和元年12月14日（土）13:30～15:30

会 場：さざなみタウン 参加者：235名
内 容：講演「みんなで取り組む地域共生社会づくり」
講師：山崎亮さん（studio-L 代表）

◆「地域共生社会推進に向けた関係者研修会」

日 時：令和2年1月14日（火）13:30～15:00

会 場：長浜市浅井支所 参加者：67名

内 容：講演「地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制づくり」
講師：永田祐さん（同志社大学）

■多機関協働による相談者等に対する支援の実施

◆相談支援件数：58件

◆相談支援プランの作成件数：10件

■相談支援包括化ネットワークの構築

◆研修会を実施

○事例検討会（共催）

日 時：令和元年10月1日（火）13:30～15:30

会 場：湖北福祉ステーション 参加者：27名

内 容：「世帯まるごと支援を考える！ー相談員のための事例検討会ー」
講師：村田才司さん（おうみ後見ネット）

○地域共生社会の推進にむけた関係者研修会（主催）

日 時：令和2年1月14日（火）13:00～15:00

会 場：長浜市浅井支所 参加者：67名

内 容：講演「地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制づくり」
講師：永田祐さん（同志社大学）

○図書館ボランティア体験事業の実施に向けた図書館スタッフ研修会（共催）

日 時：令和2年1月30日（木）16:00～17:00

会 場：さざなみタウン 参加者：46名

内 容：講演「社会とのつながりを持ちにくい人たちへの関わりについて」
講師：中川喜利子さん（児童発達支援センター心理判定員）
中村友祐さん（社会福祉課自立相談支援員）

○事例検討会（共催）

日 時：令和2年3月5日（水）13:30～15:30

会 場：湖北福祉ステーション

内 容：「その人の権利と権利擁護一人の権利から支援のあり方を考える」
講師：尾崎史さん（認定特定非営利活動法人あさがお理事）

※コロナウイルスの感染予防のため中止

○地域連携推進員を対象とした事例検討会（主催）

日 時：令和2年3月11日（水）15:30～17:00

会 場：長浜市地域福祉センター 参加者：19名

内 容：「個別ケースから地域資源の活用を考える」

講師：相談支援包括化推進員、しょうがい福祉課・児童発達支援センター・
社会福祉課職員

■相談支援連携会議の開催

◆相談支援連携会議の開催：15回

- サポート調整会議及び相談支援包括化推進会議への参加及び協力
 - ◆相談支援包括化推進会議への参画：1回
 - ◆サポート調整会議の出席：10回
 - ◆個別サポート調整会議の実施：19回
 - ◆市との連絡会議の実施：年間を通じて適時実施
- 自主財源の確保・新たな社会資源創出のための取組
 - ◆既存の社会資源について、既存の役割や事業内容を広げたところでの支援の可能性や意向についての聞き取り：32件
 - ◆社会とのつながりを持ちにくい人たちの社会参加・就労に向けた場の創出：1件
 - ◆就労支援プロジェクト会議の実施：1回

(2) ボランティア支援

【ボランティアセンター事業】

ボランティア活動を支援し住民参画による地域福祉の推進を図りました。地域住民が幅広くボランティア活動に参加できるよう、活動に関する相談、情報・資料の提供、講座の開催やボランティア活動に対する啓発、また活動者が安心して活動ができるようボランティア活動保険の加入の推進に努めました。

○ボランティア登録団体数 256 団体 (R2.3.31 現在)

○ボランティアコーディネート件数

■ボランティア相談件数 542 件

■ボランティア派遣回数 435 件

○ボランティア団体の活動支援

■ボランティア活動助成について

助成団体数：97 団体 (1 団体上限 40,000 円)

助成金額：3,296,574 円

○ボランティア講座の開催

講座名	主な内容	講座回数	延べ受講者数
◆子どもボランティアきっかけ講座	○車いす体験！学ぶから気づく みんなのやさしさ (新聞を作成)	2 回	28 名
◆初級手話教室	○手話の基礎研修 (昼コース・火曜夜コース・水曜夜コース・土曜コース)	12 回 (4 会場)	121 名
◆ボランティアきっかけ講座	○おもちゃドクターの養成	3 回	32 名
◆ボランティアフォローアップ講座	○おもちゃドクターフォローアップ	3 回	25 名
◆活動者支援講座	○読み聞かせボランティアを楽しむための講座	3 回	79 名
◆ボランティア講座	○傾聴ボランティア講座 あなたも聞き上手になってみませんか	3 回	64 名
◆防災ボランティア養成講座	○災害ボランティアセンターの役割 近年の災害について	2 回	79 名
◆しょうがい支援講座	新型コロナウイルス感染予防のため中止	—	—

○情報紙の発行 ※【広報紙の発行】参照

○ボランティア登録の推進

新規登録：10 団体

団体立ち上げ：1 団体 個人傾聴グループ

○啓発イベント事業

開催日：令和元年 12 月 6 日 (土) ~ 12 月 16 日 (月)

場所：アルプラザ平和堂

内容：ボランティア紹介表の掲示

○ボランティア保険の加入促進と事務取扱

■ボランティア保険取扱数

ボランティア活動保険 4,106 名

ボランティア行事用保険 212 件

福祉従事者保険 19件
送迎サービス補償 2件

■事故対応取扱数

事故対応 7件

○ボランティアグループへの相談支援

■ボランティアグループ活動・運営等の相談

相談数：107件

○ボランティア連絡協議会への支援：7団体（地区）

■市内ボランティア連絡協議会活動費助成金

助成団体数：5 連絡協議会

助成額：250,000円

■市内7つのボランティア連絡協議会会議

会議回数：37回

事業数：17回

■市内ボランティア連絡協議会代表者会の開催

開催数：3回

■ボランティア交流会(市内ボランティア連絡協議会共催)≒ コロナウイルス感染予防のため延期

開催日：令和2年2月22日(土)

■復興支援バザーの開催支援

市内ボランティア連絡協議会代表者会主催の復興支援バザーの開催支援 (R1.11.23)

バザー収益金額：38,613円

※第9回長浜市社会福祉大会と同時開催

【福祉教育支援事業】

市内の小学校・中学校・高等学校・養護学校等との連携を基盤として、福祉への理解と関心を深め、思いやりの心を育てるため、児童・生徒が身近にボランティア活動や福祉活動に取り組める福祉教育の推進に努めました。また地域、自治会や福祉施設等において、体験をとおした思いやりや助け合う意識力を高める取り組みも行いました。

○支援学校数 小中学校 26校
養護学校 1校
その他 地域、自治会、施設等 25団体

○学習プログラム支援 233時間

■主な学習プログラム

◇インスタントシニア体験 ◇車いす体験 ◇手話について学ぶ
◇点字について学ぶ ◇要約筆記について学ぶ ◇アイマスク体験
◇しょうがい者等当事者からの体験談 ◇ボランティア学習 ◇災害 他

【災害ボランティアセンター体制整備事業】

災害ボランティアセンターの体制整備を図り万が一の災害時に対応して、円滑なセンターの設置および運営が実施できるよう準備するとともに、併せて市民啓発を行うことで地域住民の災害に対する関心を高めました。防災ボランティア「ひでよし隊」の立ち上げを行いボランティアによる災害に強いまちづくりを推進しました。

○災害ボランティアセンターの啓発

■防災カフェの開催

開催数	開催日と時間	対象者	開催場所
第1回	R1.9.11 (月) 14:00~15:30	聴覚しょうがい者	虎姫まちづくりセンター
第2回	R1.12.7 (火) 11:00~12:00	しょうがい親子	ハーティーパーティー
第3回	R2.1.31 (土) 13:30~14:30	視覚しょうがい者	長浜まちづくりセンター

■長浜市災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの整備
長浜市 6月

■長浜市総合防災訓練への参画

開催日：令和元年10月27日 10:00~12:00

開催地：長浜市立北小学校

訓練：ボランティア受付、ニーズ調整、派遣送り出し
避難所の運営

災害グッズ展示と体験ブースの開催

協力：防災ボランティアひでよし隊員

■防災出前講座

「災害ボランティアセンターの役割」「いざ飯」等 15回

■災害ボランティアセンター運営支援者養成講座

日時：令和元年10月17日 災害ボランティアセンターの役割・必要性
令和元年10月23日 近年の災害について

参加者：79名

■災害ボランティアセンター運営登録者研修

高島市防災ボランティアグループとの交流研修会

開催日数：毎月1回開催(全12回)

登録者数：23名

(3) 生活相談支援

【地域福祉権利擁護事業】

判断能力が不十分なため権利侵害を受けやすい認知症・知的しょうがい・精神しょうがいのある方等に対して、福祉サービスの利用手続きの支援をはじめ、日常的な金銭管理、書類等の保管などを行いました。福祉サービス・行政サービス等を適切に利用できるよう支援し、また不当な権利侵害等を未然に防ぐことに努め、地域で安心して生活が送れるように支援しました。

(援助内容)

- 福祉サービスの利用援助
- 日常的な金銭管理
- 書類等預かりサービス

	認知症 高齢者	知的 しょうがい者	精神 しょうがい者	合 計
利用者数 (R2.3.31 現在)	99 名	93 名	43 名	235 名
新規利用者数	27 名	5 名	1 名	33 名
利用終了者数	14 名	1 名	0 名	15 名
相談援助回数	4,554 回	4,261 回	2,865 回	11,680 回

【成年後見事業】

判断能力が不十分で、契約などの法律行為等について自己の判断で適切に行うことが困難な方に対し、本人の判断能力に応じ、意思決定が最大限尊重されるよう本会が成年後見人等となり、財産管理・身上監護・その他必要な法律行為を行いました。

また、市の委託を受けて長浜市成年後見・権利擁護センターを運営し、成年後見制度や利用手続き支援、地域の中で権利擁護体制の基盤を作るための啓発講座等を実施しました。

○法人後見事業

- ・財産管理・身上監護・その他、本人の権利擁護に必要な法律行為等

■法人後見受任

	受任件数 (R2.3.31 現在)	備考
後見類型	9 件	新規 4 件
保佐類型	5 件	新規 1 件
補助類型	2 件	

○成年後見サポートセンター事業

■広報・啓発事業

出前啓発活動	関係団体：5団体 受講者：126名		
啓発講座の開催	日時	内容等	受講者数
	第1回 7月25日	安心して老いるために	31名
	第2回 8月1日	基礎からわかる成年後見講座	45名
	第3回 9月5日	地域生活支援と権利擁護	43名
啓発資料の作成	カレンダー・年齢早見表：2,000部		
事例検討会	日時	内容等	受講者数
	第1回 9月25日	事例検討会	27名
	第2回 3月5日	事例検討会（感染要望の為に中止）	

■成年後見サポーター養成講座

成年後見および地域福祉権利擁護事業の担い手を育成するサポーター養成講座を開催しました。

成年後見サポーター養成講座の開催	日時	内容等	受講者数
	第1回 9月19日	成年後見制度概要及び必要性、生活支援事例	11名
	第2回 9月25日	知的しょうがい者・精神しょうがい者への理解と相談援助の方法	9名
	第3回 10月3日	社会保障制度と消費生活への理解	8名
	第4回 10月10日	認知症の理解及び相談援助の方法	9名
	第5回 10月17日	成年後見事務の方法	10名

■相談支援回数

事項(対象)	相談者	本人	親族	福祉	医療	司法	行政	合計
		成年後見制度に関する相談	認知症高齢者	9回	39回	43回	6回	0回
	知的しょうがい	1回	11回	18回	2回	0回	6回	38回
	精神しょうがい	0回	9回	3回	5回	0回	1回	18回
市長申立手続きに係る相談	認知症高齢者						23回	23回
	知的しょうがい						4回	4回
	精神しょうがい						0回	0回
合計		10回	59回	64回	13回	0回	39回	185回

■申し立て支援回数

事項(対象)	対象者	本人	親族	行政	合計
	後見申立	認知症高齢者	18回	61回	14回
知的しょうがい		0回	5回	7回	12回
精神しょうがい		0回	1回	3回	4回
保佐申立	認知症高齢者	24回	3回	35回	62回
	知的しょうがい	0回	0回	0回	0回
	精神しょうがい	0回	0回	0回	0回
補助申立	認知症高齢者	0回	0回	0回	0回
	知的しょうがい	0回	0回	0回	0回
	精神しょうがい	0回	0回	0回	0回
合 計		42回	70回	59回	171回

■成年後見受任者支援 成年後見制度受任者情報交換会

開催日	開催内容	参加人数
R2.2.27(木)	成年後見利用促進の施策推進状況と意見交換会	22名

■くらしの困りごとなんでも相談会（ワンストップ相談会）の開催

開催日	開催場所	相談人数
R1.11.8(金)	長浜市役所本庁舎	10組

■運営委員会の開催

第1回 令和元年 7月 3日(木) 10:00~11:30

第2回 令和元年 11月 20日(木) 13:30~15:15

第3回 令和2年 3月 2日(月) 予定していましたが感染予防で中止

【よろず相談事業】

広く住民の日常生活上の悩みや心配ごとの相談を受け、適切な情報の提供を行い、地域住民の福祉増進と、生活の安定を図れるように努めました。

○開設日時・場所

開設場所	開設日	開設時間
長浜市社会福祉センター (専用電話 63-4811)	毎週月・火・水・金曜日	午後1時~午後4時
	毎週木曜日	午前9時~正午
湖北福祉ステーション	毎月第4水曜日	午前9時~正午
木之本福祉ステーション	毎月第4木曜日	午前9時~正午

○相談実績

区 分	開設日数	相談件数
1. よろず相談	①一般相談	190日 198件
	②専門相談	49日 71件
2. 法律相談	24日	109件
合 計	263日	378件

○司法書士会による相続・遺言無料相談会の支援

・第1回

- 開催日時 令和元年8月22日(木) 9:00~12:00
- 開催場所 湖北福祉ステーション
- 相談者数 11件

・第2回

- 開催日時 令和2年2月15日(土) 12:45~16:20
- 開催場所 湖北福祉ステーション
- 相談者数 50件

【生活福祉資金】

滋賀県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得世帯、高齢者世帯、しょうがい者世帯を対象に、必要な資金の貸付及び生活相談を行うとともに、民生委員・児童委員の指導、援助を受けることで経済的自立および生活意欲の助長・促進ならびに在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した生活に向けての支援を実施しました。

○新規貸付件数 54件

■総合支援資金・福祉資金・教育支援資金 54件

○年度末貸付件数 1,148件(R2.3末件数)

■総合支援資金(離職者支援資金・復興支援資金含む) 451件(令和2年3月31日現在)

■福祉資金・教育支援資金 690件(令和2年3月31日現在)

■長期生活支援資金 0件(令和2年3月31日現在)

■臨時特例つなぎ資金 7件(令和2年3月31日現在)

【たすけあい資金貸付事業】

緊急的に生活維持費が必要な世帯に対し、生活資金を貸付けることにより安定した生活が営めるよう支援を行いました。

○新規貸付件数 41件

○新規貸付額 1,615,130円

○年度末貸付件数 118件

○年度末貸付額 3,147,217円(令和2年3月31日現在)

【緊急食料給付事業】

低所得世帯等で緊急的に食料給付が必要な世帯に対し食料品を給付し、当該世帯の生活維持の支援を行いました。また、電気・ガスの供給停止等により給付する食料の調理が困難な場合には、調理器具を貸与しました。

○緊急食料給付件数 92世帯(実人数 137名)

○調理器具貸与件数 2件

【しょうがい相談支援事業所「ふらっと」「ナノハナ」の運営】

しょうがい福祉等の総合相談窓口として、本人やご家族、関係者からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、サービス利用計画の作成等の支援を行うとともに、福祉サービスや制度利用についての情報提供および利用支援を行いました。

福祉サービスを利用または利用見込みのしょうがい児(者)に対して計画相談支援に基づくサービス等の利用計画の立案を行い、適切なサービスを利用し安心して生活できるよう支援しました。ま

た、定期的にサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行いサービス計画の適切な見直しを実施しました。

○個別相談援助業務

【ふらっと】 サービス等利用計画作成契約者数

	対象者数	延べ件数
しょうがい福祉サービス等の利用援助	137名	3,386件
生活支援に関する計画作成	120名	159件
ケアプラン作成後のモニタリングの実施	121名	253件
サービス調整連絡会議の開催	36名	57件

【ナノハナ】 サービス等利用計画作成契約者数

	対象者数	延べ件数
しょうがい福祉サービス等の利用援助	148名	1,961件
生活支援に関する計画作成	93名	147件
ケアプラン作成後のモニタリングの実施	98名	242件
サービス調整連絡会議の開催	16名	23件

○しょうがい福祉に関する調整業務等

■長浜米原しょうがい者自立支援協議会への参画と協働・連携体制の構築

- ・全体会 年間1回
- ・当事者サポーター推進分科会 年間11回
- ・その他、各部会研修会へ参加 年5回

■湖北地域相談支援事業所会議への参加と情報共有・連携体制の構築 年間1回

■職員定例会の開催と情報共有・連携体制の構築 年間12回

■基幹相談調整センター機能強化員会議 年間11回

■基幹相談調整センター運営委員会B 年間11回

【長浜米原しょうがい児者基幹相談調整センターの運営】

令和元年度より、長浜市から委託を受け長浜市及び米原市における相談支援体制強化の中核的な役割を担うために、基幹相談調整センターを運営しました。

湖北福祉圏域の課題整理と分析を行い、しょうがい者（児）自らが選択した場所で、希望する生活を続けることができるようサービス等利用計画作成のための調整、しょうがい福祉専門職の人材育成、多職種連携ネットワークの構築に向けた取り組みを進めました。

また、長浜米原しょうがい者自立支援協議会で湖北圏域の地域生活支援拠点等の整備に取り組み、課題の整理を行いました。

○設置運営場所

長浜米原しょうがい児者基幹相談調整センター

長浜市高田町 12-34 ながはま文化福祉プラザ 地域福祉センター内

○会議の開催

■機能強化員連携会議 11 回

■基幹センター運営会議 12 回

■相談支援事業所管理者会議 1 回

○研修会の開催

	日時	内容等	受講者数
若手職員向け 連続講座の開催	第 1 回 7 月 18 日	しょうがい福祉サービスについて	40 名
	第 2 回 8 月 22 日	発達しょうがいの理解と支援の実際	33 名
	第 3 回 9 月 19 日	知的しょうがいの理解と支援の実際	28 名
	第 4 回 10 月 17 日	前半：人権ってなあに？ ～身近なところから人権を学ぼう～ 後半：介護保険サービスについて	37 名
	第 5 回 11 月 14 日	権利擁護支援について	26 名
	第 6 回 12 月 12 日	ストレスマネジメントについて	21 名
	第 7 回 1 月 16 日	合意形成（グループ意思決定）について	21 名

	日時	内容等	受講者数
相談支援専門員 スキルアップ研修	令和元年 7 月 25 日	サービス等利用計画に必要なスキル	20 名
	令和元年 10 月 1 日	事例検討会	27 名
	令和 2 年 2 月 28 日	サービス等利用計画について	31 名

	日時	内容等	受講者数
福祉サービス提供 事業所等の管理職 等・中堅職員向け研 修会	令和元年 8 月 20 日	福祉施設における人材確保・定着セミナー	31 名
	令和元年 10 月 31 日	管理職・管理者のためのメンタルヘルス	19 名
	令和元年 11 月 19 日	個別支援計画について	35 名

■センター開設記念講演会

日 時：令和元年 12 月 14 日(土) 10:00～

講 師：清水千浪さん

「考えるよりまず行動しよう」

参加者：120 名

○長浜米原しょうがい者自立支援協議会会議

会議名	会議数	会議名	会議数
全体会	1回	権利擁護部会全体会	11回
運営委員会A	6回	当事者サポーター推進分科会	11回
運営委員会B	11回	虐待防止分科会	11回
事務局会議	12回	発達しょうがい者支援部会	11回
相談ワーカー部会	4回	重介護医療ケア検討部会	4回
ジョブスター会議	5回	就労定着支援プロジェクト	4回
学卒分科会	4回	合 計	95回

○長浜米原しょうがい者自立支援協議会の研修会等

研修名	日時	参加人数
地域生活支援拠点等整備に向けた研修会	令和元年5月15日(水)	54名
湖北地域生活塾(全14回) (当事者サポーター推進分科会)	令和元年7月~12月	延べ参加人数49名 (受講者6名)
居宅介護事業所との懇談会	令和元年10月8日(火)	32名
障害者差別のない共生社会づくり 条例フォーラム (権利擁護部会)	令和元年11月2日(土)	30名
虐待防止の仕組み・連携づくり (虐待防止分科会)	令和元年11月15日(金)	34名
みんな、本気で考えよう!災害 避難について(重介護・医療ケ ア検討部会)	令和元年11月7日(木)	29名
就労継続支援B型の取組み(ジ ョブスター会議)	令和2年1月23日(木)	47名

2. 在宅介護サービス

介護事業の経営改善に向けた取組として、適正な人員配置、経費の見直しを継続して行うとともに、ご利用者様から要望が多い機能訓練のためのリハビリマシンの整備、長浜市で初となる新しいタイプの高齢者向けアクティビティ「大人の学校メソッド」、トレーニングしながらパチンコができる「トレパチ！」の導入、口腔ケアのための洗面台の整備、信楽焼の個浴の設置、同一の事業所で一体的に介護保険と障害福祉のサービスを提供する共生型サービスの実施等、ご利用者様に喜んでいただけるメニューを事業所ごとに特色を打ち出し追加しました。また、10月からより多くの市民の皆様に事業所を知っていただくよう、“しゃきょう”ブランドを前面に押し出した事業所名に変更を行い、車両マグネットシート、市内7か所の屋外広告看板の設置、介護事業に特化したホームページの開設、ノベルティグッズを活用した営業活動、情報誌への広告掲載、ケアマネージャー向けの内覧会などのブランディング活動を行い事業所のイメージアップに取り組みました。

上記の取り組みの結果、デイサービス10か所の1日平均利用者数は上期183.4名から下期189.8名に、新規契約者数が上期107名から下期117名に増加し、ホームヘルプサービス5か所の訪問回数は上期26,314回から下期26,846回に、新規契約者数が上期73名から下期81名に増加となり、成果を得ることができました。

業務改善の取り組みとしては、介護システムの更新に合わせ記録業務のICT化による事務作業の軽減や、事務作業のストレス軽減を図りました。

新型コロナウイルス感染症対策として、国・県・市等関係機関からの通知、情報提供等に基づきマスクの着用、ご利用前の検温、消毒の徹底等感染予防対策を行いました。

10月12日の台風19号通過に伴う対応として、ご利用日の変更等のサービス振替利用を行い、ご利用者様、職員の安全確保に努めました。

【居宅介護支援事業】

○居宅介護支援事業（介護保険事業）

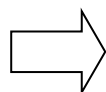
○介護予防支援事業（受託事業）

専門性の高い職員による多様なニーズへの対応、職員スキルアップのための育成・指導・相談体制の機能強化を行いました。

10月からより多くの市民の皆様に事業所を知っていただくよう、“しゃきょう”ブランドを前面に押し出した事業所名に変更を行いました。

介護でお困りの方はお気軽にご相談ください。
 **しゃきょうのケアマネージャー**

ほのぼのケアプランセンター長浜
ほのぼのケアプランセンター西浅井



しゃきょうケアプランセンターえいる
しゃきょうケアプランセンター西浅井

【居宅介護支援事業実績】

区分	事業所		合計	前年度	前年比
	えいる	西浅井			
常勤換算数(名)	13.3	3.0	16.3	19.3	84.5%
利用 事業対象者(名)	32	0	32	25	128.0%

者数	要支援数(名)	813	354	1,167	1,195	97.7%
	要介護数(名)	5,112	1,139	6,251	6,730	92.9%
	合計(名)	5,957	1,493	7,450	7,950	93.7%
平均持ち件数(名)※1		34.7	36.6	35.0	31.7	110.4%

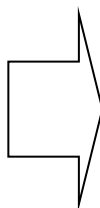
※1 平均持ち件数 = { (事業対象者 + 要支援数) ÷ 2 + 要介護数 } ÷ 常勤換算数 ÷ 12か月

【デイサービス事業】

- 通所介護事業（介護保険事業）
- 総合事業通所介護事業（介護予防日常生活支援総合事業）
 - ・10月から（リハビリデイサービス伊香の里アネックスは8月先行実施）より多くの市民の皆様様に事業所を知っていただくよう、“しゃきょう”ブランドを前面に押し出した事業所名に変更を行いました。



ほのぼのデイサービスセンター東部
ほのぼのデイサービスセンター北部
ほのぼのデイサービスセンター浅井
ほのぼのデイサービスセンターはなれ いろは
ほのぼのデイサービスセンターいろは
ほのぼのデイサービスセンター湖北
ほのぼのデイサービスセンター高月
ほのぼのデイサービスセンター木之本
ほのぼのデイサービスセンター西浅井
ほのぼのデイサービスセンター伊香の里
ほのぼの小規模多機能型居宅介護 ひなたぼっこ



リハビリデイサービス東部
リハビリデイサービス北部
リハビリデイサービス浅井
しゃきょうデイサービスはなれ いろは
しゃきょうデイサービスいろは
リハビリデイサービス湖北
しゃきょうデイサービス高月
リハビリデイサービス伊香の里アネックス
リハビリデイサービス西浅井
しゃきょうデイサービス伊香の里
しゃきょう小規模多機能型居宅介護 ひなたぼっこ

※マシンを導入するなどしてリハビリに特色を持たせた事業所はリハビリデイサービス〇〇としています。

- ・しゃきょうデイサービス高月において令和2年1月から共生型通所介護事業を開始し、障がい福祉サービスと介護保険サービスを組み合わせて利用できることになり、地域共生社会の実現に向けた取り組みを行いました。
- ・利用者自ら自主的にリハビリを実施できるよう、フロアにリハビリ器具を配置し、要支援の方から重度の方まで、無理なく使用して頂くことで、身体機能の維持向上に取り組みました。
- ・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士など専門的な知識を有する専門職と介護職との共同により利用者の持てる力を最大限に引き出す自立支援に向けた介護技術の研修会や事例検討会を重点的に行い、利用者の残存能力を活かした関わりを持つ視点を職員が共有し、より質の高いサービスに繋げることができました。

【デイサービス事業実績】

区 分	開所日数 (前年比) (日)	延利用者数 (名)		前年度 (名)	前年比	定員 開所日		
		介護サービス						
リハビリデイサービス 東部	309 (+2)	介護サービス	4,658	4,942	94.3%	35名 週6日		
		介護予防サービス	549				662	82.9%
		計	5,207				5,604	92.9%
リハビリデイサービス 北部	309 (+2)	介護サービス	4,132	4,609	89.7%	35名 週6日		
		介護予防サービス	931				706	131.9%
		計	5,063				5,315	95.3%
リハビリデイサービス 浅井	309 (+3)	介護サービス	5,039	5,628	89.5%	35名 週6日		
		介護予防サービス	372				471	79.0%
		計	5,411				6,099	88.7%
しゃきょうデイサービス いろは (虎姫)	258 (-27)	介護サービス	3,091	3,276	94.4%	30名 週5日		
		介護予防サービス	367				467	78.6%
		計	3,458				3,743	92.4%
しゃきょうデイサービス はなれいろは (びわ)	259 (-27)	介護サービス	2,341	2,850	82.1%	18名 週5日		
		介護予防サービス	308				494	62.3%
		計	2,649				3,344	79.2%
リハビリデイサービス 湖北	309 (+3)	介護サービス	5,297	5,067	104.5%	35名 週6日		
		介護予防サービス	562				443	126.9%
		計	5,859				5,510	106.3%
しゃきょうデイサービス 高月	309 (+2)	介護サービス	5,585	5,692	98.1%	35名 週6日		
		介護予防サービス	565				562	100.5%
		障がいサービス	13				-	-
		計	6,163				6,254	98.5%
リハビリデイサービス 伊香の里アネックス (木之本)	309 (+2)	介護サービス	4,753	4,763	99.8%	35名 週6日		
		介護予防サービス	836				850	98.4%
		計	5,589				5,613	99.6%
リハビリデイサービス 西浅井	309 (+3)	介護サービス	7,037	5,594	125.8%	40名 週6日		
		介護予防サービス	1,270				1,555	81.7%
		計	8,307				7,149	116.2%
しゃきょうデイサービス 伊香の里	309 (+2)	介護サービス	7,386	6,381	115.7%	40名 週6日		
		介護予防サービス	1,363				1,494	91.2%
		計	8,749				7,875	111.1%
合 計	-	介護サービス	49,319	48,802	101.0%	-		
		介護予防サービス	7,123				7,704	92.5%
		障がいサービス	13				-	-
		計	56,455				56,506	99.9%

○ 活動支援型通所サービス事業 (介護予防日常生活支援総合事業)

- 一人ひとりの生きがいや自己実現のために、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう自立に向けた活動を提供しました。

【活動支援型通所サービス事業実績】

区分	定員(名)	開所日数(日)	延利用者数(名)
しゃきょうミニデイ北部	13	50	289
しゃきょうミニデイ高月	13	49	441
合計	-	-	730

- 小規模多機能型居宅介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]
- 介護予防小規模多機能型居宅介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]
- ・ デイサービス・ホームヘルプ・ショートステイの複合型サービスを、利用者のニーズに合わせて提供し、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう支援しました。
- ・ 事業所の名称を「しゃきょう小規模多機能型居宅介護ひなたぼっこ」と変更することで今まで以上に地域に親しんでいただけるようになりました。

【ひなたぼっこ実績】（登録者定員 20 名・通所介護定員 10 名）

区分		実績(名)	前年度(名)	前年比
登録者平均数		17.2	15.0	114.7%
延利用者数		3,726	3,385	110.1%
利用サービス	訪問延利用者数	477	681	70.0%
	通所延利用者数	2,998	2,546	117.8%
	宿泊延利用者数	251	158	158.9%

※小規模多機能型居宅介護：要介護や要支援状態となっても可能な限り住み慣れた自宅や地域での生活が維持できることを目的としたデイ・ヘルプ・ショートを一体化させ、同じ施設でサービスを提供します。利用者スタッフがなじみの関係が築けるよう区域を限定した小規模な施設となります。

- 認知症対応型通所介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]
- 介護予防認知症対応型介護事業（介護保険事業[地域密着型サービス]
- ・ 認知機能が低下された高齢者に対し、地域の中でも不安なく生活できるよう、きめ細かなサービスと個別の相談に応じ、その人らしい暮らしが続けられるよう支援しました。
- ・ 利用者の減少に伴い、令和元年10月から事業を休止し西浅井デイと一体的に運営を行いました。このことによりサービス提供は継続しつつ、利用者の利便性の向上を図り、より質の高いサービス提供が行えるようになりました。

【あじかまの里実績】（定員 12 名）

区 分		実績 (4～9月)	前年度 (年間)	前年比 (4～9月)
開所日数		157日	306日	98.1%
延利用者数	介護サービス	720名	1,755名	80.2%
	介護予防サービス	19名	44名	95.0%
	計	739名	1,799名	80.5%

※認知症対応型通所介護：

認知症の人が日帰りでデイサービスセンターに通って、食事・入浴・機能訓練などの日常生活の介助を受けるサービスです。一般のデイサービスと異なり、認知症の人を対象としており、利用者は12名以下の少人数でサービスを受けられます。

【ホームヘルプサービス事業】

○訪問介護事業（介護保険事業）

○総合事業訪問介護事業（介護予防日常生活支援総合事業）

○居宅介護事業・重度訪問介護事業・同行援護事業（障害者総合支援事業）

- ・日常生活が困難な要支援要介護状態の方、しょうがいがある方へホームヘルパーを派遣し、食事・入浴・排泄などの身体介護や、家事・掃除などの家事援助のホームヘルプサービスを提供することにより、その方自身の能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう努めました。

○しょうがい者等移動支援事業（長浜市受託事業）

- ・しょうがいがある方の自立生活と社会参加の促進を図るための外出に対してホームヘルパーを派遣し、移動支援のサービスを行いました。

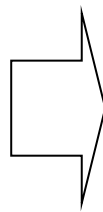
○特定旅客自動車運送事業（道路運送法第43条）

- ・高月・木之本・余呉・西浅井の地域に居住し、身体的理由により公共交通機関が利用できない介護認定者およびしょうがいのある方に伊香の里を拠点とした通院のための運送を行いました。

- ・10月からより多くの市民の皆様にご案内をさせていただき、「しゃきょう」ブランドを前面に押し出した事業所名に変更を行いました。



ほのほのヘルパーステーション第1事業所
ほのほのヘルパーステーション第2事業所
ほのほのヘルパーステーション第3事業所
ほのほのヘルパーステーション西浅井
ほのほのヘルパーステーション伊香の里



しゃきょうヘルパーステーションりあん※1
しゃきょうヘルパーステーションこくあ※2
しゃきょうヘルパーステーションらいむ※3
しゃきょうヘルパーステーション西浅井
しゃきょうヘルパーステーション伊香の里

※1 フランス語で「絆」(lien) を意味する

※2 ハワイ語で「協力する」「協調する」(kōkua) を意味する

※3 ライムの花言葉 あなたを見守る

- ・特定事業所加算の算定を10月から外し、算定に係る業務の負担軽減を行うとともに、事業所

間の連携による訪問調整を行い、訪問回数が上期26,314回から下期26,846回に増やすことができました。

【ホームヘルプサービス事業実績】

(延利用者数 [単位:名])

区 分	りあん	こくあ	らいむ	伊香の里	西浅井	合計	前年度 合 計	前年比
訪問介護事業 (介護保険事業)	6,355	8,262	7,017	8,000	4,255	33,889	34,107	99.7%
身体介護	2,846	3,869	4,037	3,629	3,595	17,976	18,267	98.4%
身体・生活	1,723	1,053	772	1,583	207	5,338	4,757	112.2%
生活援助	1,786	3,340	2,208	2,788	453	10,575	11,083	95.4%
総合事業訪問介護事業 (介護予防日常生活支援総合事業)	1,002	738	827	1,996	339	4,902	4,660	105.2%
居宅介護事業 (障害者総合支援事業)	2,745	3,680	3,388	1,925	349	12,087	10,809	111.8%
身体介護	1,966	2,433	2,160	1,303	193	8,055	6,918	116.5%
家事援助	717	1,191	1,201	564	156	3,829	3,617	105.9%
通院介助	62	56	27	58	—	203	274	74.1%
重度訪問介護事業 (障害者総合支援事業)	140	316	—	—	—	456	456	100.0%
同行援護事業 (障害者総合支援事業)	19	9	251	—	31	310	311	99.7%
しょうがい者移動支援事業 (市受託事業)	—	—	2	—	—	2	10	20%
養育支援訪問事業 (市受託事業)	—	2	—	—	—	2	—	
特定旅客自動車運送事業 (道路運送法第43条による)	—	—	—	1,512	—	1,512	1,863	81.2%
合計	10,261	13,007	11,485	13,433	4,974	53,160	52,216	101.8%

【訪問入浴事業】

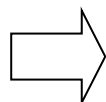
○訪問入浴事業（介護保険事業）

○しょうがい者訪問入浴サービス事業（長浜市受託事業）

- ・ご自宅での入浴が困難な方に対して、専門スタッフがご自宅を訪問し、その方の心身の特性を踏まえ、移動式浴槽を使って安全・快適な入浴サービスの提供に努めました。
- ・10月からより多くの市民の皆様にご案内をさせていただき、「しゃきょう」ブランドを前面に押し出した事業所名に変更を行いました。



ほのぼの訪問入浴ステーション



しゃきょう訪問入浴

【訪問入浴実績】

	延べ利用者(名)	前年度 延べ利用者(名)	前年比(%)
訪問入浴事業 (介護保険事業)	731	911	80.2%
しょうがい者訪問入浴サービス事業 (長浜市委託事業)	566	458	123.6%
合計	1,297	1,369	94.7%

【介護実習生受入】

〇年間を通し各サービスにおいて介護を目指す生徒・学生・社会人を実習生として受入れ、介護への理解と将来の実践者教育としての指導を行いました。

介護実習依頼元	受入事業	受入人数	期 間
びわこ学院大学短期大学部	訪問介護	1名	5月13日～5月17日
大谷大学	通所介護	1名	6月10日～6月14日
大谷大学	通所介護	1名	7月8日～7月12日
大谷大学	通所介護	2名	8月19日～8月23日
びわこ学院大学短期大学部	訪問介護	1名	8月13日～8月19日
びわこ学院大学短期大学部	訪問介護	1名	8月19日～8月23日
華頂社会福祉専門学校	訪問介護	1名	8月19日、8月21日
華頂社会福祉専門学校	通所介護	1名	8月26日、8月27日
滋賀県立長浜北星高等学校	通所介護	4名	8月19日～8月30日

【転倒予防教室】(長浜市委託事業)

身近にある自治会館などを利用し、高齢になるにつれて衰えがちになる運動機能の向上を目指し、理学療法士等と地域の高齢者が一緒に介護予防の学習、運動機能向上に有効な体操を行いました。また、教室終了後も介護予防の通いの場として自主的に活動ができるように活動継続支援を行いました。

〔転倒予防教室実績〕

実施自治会 (地区)	実 施 期 間	参加者数	延べ参加者数
今川(南郷里)	6月20日～9月12日	34名	171名
田居(木之本)	6月19日～9月11日	21名	112名

【こほく健康づくり広場】

長浜市内の高齢者を対象に、トレーニングマシンによる運動の場所を提供し、健康作りや健康増進、介護予防を実施するとともに、高齢者の活動や社会参加などを促すことで、閉じこもりや加齢により身体機能・能力の低下を防止する目的に実施しました。

■開催場所 湖北センター

■開催実績

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開催日数	12日	11日	12日	13日	12日	11日
利用者数	265名	201名	213名	279名	267名	285名

開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催日数	12日	12日	12日	12日	11日	2日
利用者数	313名	286名	256名	275名	232名	23名

3. 施設介護サービス

自宅を離れ施設に入所されても、住み慣れた地域で最後まで地域社会の一員として生きいきと自分らしい生活が送れるよう、利用者一人ひとりの尊厳を守り、その方が望む生活を営むための適切で質の高いサービスを提供できるように努めました。

委員会活動や研修会の充実を図り、職員の資質と意欲の更なる向上を図り、利用者の生活改善に取り組みました。

設備面では、リフトや見守り機器の導入を行い、より安全な介護の実施と介護負担の軽減を図りました。

感染予防に関しては、次亜塩素酸水生成器の増設、職員の出勤前の検温、入館制限、面会の制限等はじめ、感染予防の徹底を図りました。

【特別養護老人ホーム入所事業実績】

稼働率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率(%)	91.27	94.39	93.33	93.61	96.71	97.73	98.65	95.13	89.23	90.32	96.76	93.48	94.20	91.42

介護度別入所者数 (月末在籍者数：名)

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	08
要介護3	16	14	14	15	15	14	14	15	13	14	14	15	14.4	126
要介護4	22	24	23	24	23	24	23	23	23	24	24	19	230	225
要介護5	11	11	11	11	12	12	13	12	12	12	12	14	11.9	123
合計	49	49	48	50	50	50	50	50	48	50	50	48	49.3	482
退所者数	1	0	2	1	0	1	0	0	2	1	0	2	0.8	1.9
入所者数	2	0	1	3	0	1	0	0	0	3	0	0	0.8	1.8
入院者数	10	5	7	4	4	3	4	5	11	5	4	5	5.6	7.0

【短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業実績】

稼働率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
稼働率(%)	85.00	88.23	91.67	93.71	89.84	92.67	91.94	87.67	89.52	91.29	91.90	84.52	89.28	76.47

介護度別利用者数 (上段：延べ人数 下段：実人員) 単位：名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	前年度平均
要介護1	89	86	92	104	95	87	73	85	88	79	77	86	86.8	55.8
	14	15	15	13	13	15	11	14	13	13	12	12	13.3	8.6
要介護2	139	138	137	143	151	150	145	76	95	132	127	143	131.3	123.4
	16	16	17	19	21	18	20	13	14	15	18	17	17.0	15.8
要介護3	90	107	119	155	138	135	164	183	188	175	177	158	149.1	114.7
	15	17	17	22	20	19	21	25	24	22	21	21	20.3	14.7
要介護4	149	168	139	123	116	122	125	136	135	144	95	103	129.6	85.7
	14	16	13	13	13	13	10	12	13	13	10	12	12.7	9.3

要介護5	43	48	63	56	57	60	60	43	45	36	57	34	502	830
	3	4	5	5	5	5	6	5	4	5	5	4	4.7	68
要支援1	0	0	0	0	0	2	3	3	4	0	0	0	1.0	0.0
	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0.3	0.0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.7
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.9
合計	510	547	550	581	557	556	570	526	555	566	533	524	547.9	465.2
	62	68	67	72	72	71	69	70	69	68	66	66	68.3	56.0

【施設実習受入実績】

北星高校介護福祉類型2年生	3名	11月6日～11月19日(10日間)
北星高校介護福祉類型3年生	2名	6月18日～7月6日(16日間)
外国人介護職員初任者研修	3名	1月17日

【福祉交流学習受入実績】

伊香貝小学校6年生	8名	6月3日、7月3日、11月22日、12月11日
-----------	----	-------------------------

【委員会活動実績】

委員会名	実施日・内容
衛生委員会	毎月第3水曜日(主任者会議内) 職員の健康障害の防止や健康の保持増進に関して労働環境の改善や労働災害防止の取り組みについての審議・決定
事故防止委員会・身体拘束廃止委員会	毎月第3水曜日(主任者会議内) ヒヤリハットや事故の検討を行い組織的に事故の再発防止や未然に防ぐ取り組みの決定 身体拘束に関する検討、分析、承認
入所検討委員会	毎月第3水曜日(主任者会議内) 入所待機者をガイドラインに則り、入所順位の決定
DIY・環境整備委員会	毎月第1火曜日 老朽化した施設をリフォームするため、職員や利用者の要望を聞き取りながら計画しDIY活動を実施。利用者や職員の安全面を検討し改善に向けて実施
給食・口腔ケア委員会	毎月第2水曜日 利用者の栄養状態の向上と食事を楽しむ工夫について検討。併せて歯科医師、歯科衛生士の指導のもと口腔ケア計画の策定と安全かつ効果的な口腔ケアの実施のための協議や勉強会の実施
感染対策・褥瘡予防対策委員会	毎月第1金曜日 施設における感染対策防止マニュアルの作成とマニュアル遵守のための研修会の実施。消毒機器の導入等による環境整備と業務改善。利用者の褥瘡予防のための対策の検討および勉強会の実施

入浴委員会	毎月第3月曜日 利用者の安全、安楽な入浴を目的に、統一した対応による快適な入浴支援を実施。また業務の見直しやよりよい介助方法を身に付けるための勉強会の実施
排泄委員会	毎月第2木曜日 利用者一人ひとりにあった排泄ケアの実現に向けて排泄パターンの分析を行い、個々の介助方法を見直すとともにオムツの見直しや介助技術の向上を図る研修会を実施
フロア運営会議	毎月第3金曜日 チームケアを推進する力をつけフロア間のサービス格差をなくす協議の場。フロア間の生活情報の共有化を図りチームで問題解決の糸口を発見するための検討と調整を行う

【ボランティア受入実績】

内容	団体名	実施日
洗濯物たたみ	個人（計2名）	毎月2回程度
デイお手伝い	団体(計2)個人(計2名)	毎月7回程度
傾聴	個人	毎月4回程度
施設法話	長浜教務所	毎月1回（第1水曜日）
敷地内除草作業	ボランティア連絡協議会 民生委員児童委員協議会 赤十字奉仕団 シルバー人材センター	6月12日、10月2日
車いす磨き	民生委員児童委員協議会	10月23日 AM：西浅井民児協 PM：木之本民児協
窓ふき	さざなみ会	12月7日
行事催し物	各種ボランティア団体 個人	毎月1回程度

【軽費老人ホーム ケアハウス伊香】

○定員 15名（個室9部屋、2人部屋3部屋）

自炊ができない程度の身体機能の低下があり、独立して生活するには不安がある方で、家族等による援助を受けることが困難な方が入居し、食事や入浴等、日常生活上必要な便宜を提供するとともに、毎月、外出やレクリエーションの機会等を持ち、地域の中で可能な限り自立した生活を営んでいけるように支援しました。

利用者の平均年齢は84.7歳で、67歳から97歳の男性2名、女性10名の計12名が入所されています。入所者の高齢化が進み生活の一部に介助を要する方や体調を崩される方も多くなっています。

なお、2人部屋への入居希望者がなく、現在は3部屋とも単身での入居となっており、そのため12名で満室となっております。

【実績】(月末在籍者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	稼働率
入居者数(名)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	80.0%

要介護度別利用者数(年度末人数)

	自立	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
入居者数(名)	5	0	1	3	3	0	0	0	0	12

4. 施設管理等

【高齢者福祉センター事業】（東部・北部・高月・木之本）

○外出支援事業（東部・北部）

高齢者等の閉じこもり予防を目的として、地域住民の利用促進を図るため車両の運行で福祉ステーションをより身近な憩いの場所として活用するとともに、買い物支援等を実施することで要援護者等の生活向上を目指しました。また健康増進を図るため、こころやからだの病気、生活習慣改善等についての健康相談を行いました。

	実施回数	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	11回	289名
北部高齢者福祉センター	11回	338名

○生きがいづくり講座（東部・北部）

	内容	実施回数	参加者数（延べ）
東部高齢者福祉センター	楽しいハンドメイド講座	3回	28名
北部高齢者福祉センター	楽しいハンドメイド講座	3回	25名

○生きがいづくり講座の開催とサークル活動支援（高月・木之本）

高齢者等および地域住民の生きがいづくりを促進するため、各種趣味活動への導入講座を開催し、高齢者の活動的で豊かな余暇を応援しました。また、講座参加者が中心となるサークル活動を支援することで地域のつながりを深めました。

	内容	実施回数	参加者数（延べ）
高月高齢者福祉センター	ヨガ教室	16回	290名
	ほのぼのカラオケ教室	17回	238名
	シルバー体操	20回	167名
	フラワーアレンジメント教室	8回	60名
	囲碁・将棋教室	24回	66名
	男の料理教室	8回	66名
木之本高齢者福祉センター	折り紙 あじさい	14回	88名
	子育てサークル	3回	71名
	絵画教室	19回	106名
	老ク連 卓球クラブ	23回	116名
	車いすレクダンス	4回	28名
	布おもちゃグループ	1回	4名
	囲碁クラブ	5回	15名
	ヨガ教室	1回	5名
	男の料理教室	4回	65名

○福祉講演会の開催（東部・北部・木之本）

地域住民を対象に福祉課題に対する研修や講演会を開催し、地域住民への福祉意識の啓発と福祉の担い手の発掘・育成を図りました。また地区社会福祉協議会（福祉の会）やまちづくりセンター事業と連携して開催することで、地域・施設間の連携の強化に努めました。

	内 容	参加者数 (延べ)
東部高齢者福祉センター	健康づくり ～年をとってもいきいきと生活しよう～	38名
北部高齢者福祉センター	地域や家庭の身近な人権	120名
木之本高齢者福祉センター	サロン担当者交流会	30名

○高齢者福祉センター利用状況

地域の福祉事業の拠点として運営を行い各地域福祉事業の展開、地域住民・福祉団体活動に活用いただきました。

・東部高齢者福祉センター

	件数	利用者数
保健事業	1件	33名
研修・視察・学習会	18件	37名
交流会	48件	277名
会議	7件	29名
講演会	1件	38名
施設貸出	76件	775名
外出支援	11件	289名
施設管理ボランティア	4件	123名
電子浴サービス	30件	60名
その他	5件	80名
合 計	201件	1,741名

・北部高齢者福祉センター

	件数	利用者数
保健事業	80件	293名
研修・視察・学習会	47件	143名
交流会	77件	1,162名
会議	112件	696名
講演会	0件	0名
施設貸出	9件	295名
外出支援	11件	338名
施設管理ボランティア	0件	0名
電子浴サービス	95件	209名
その他	3件	25名
合 計	434件	3,161名

・高月高齢者福祉センター

	件数	利用者数
自主事業	93件	887名
団体利用	899件	7,674名
合 計	992件	8,561名

・木之本高齢者福祉センター

	件数	利用者数
自主事業	139件	1,655名
団体利用	281件	3,221名
合 計	420件	4,876名

・湖北福祉ステーション

	件数	利用者数
自主事業	492件	15,456名
団体利用	284件	2,518名
合 計	776件	17,974名

○地域福祉センター指定管理 【センター利用件数（貸館件数及び利用者を含む）】

月	件数	利用者数
12月	708件	1,788名
1月	593件	826名
2月	483件	694名
3月	539件	642名
合 計	2,323件	3,950名

5. 公益事業

【介護職員初任者研修】

在宅サービス事業を幅広く実施し多数の有資格者を有する本会では、そのノウハウを活かし、介護の現場で必要となる基礎的な知識と技術を身につけることができる「介護職員初任者研修」(旧2級ヘルパー養成講座)を実施し、人材の育成・確保に努めました。

また、開催にあたって、本会職員が講師を務めることで、職員のスキルアップを図ることができ、本会サービスの資質向上につながられました。

- 開催期間 令和元年5月21日～令和元年8月29日の全23日間
- 開催場所 湖北センター
- 受講者 13名

【外国人介護職員初任者研修】(滋賀县委託事業)

高齢化の進展と人口減少社会の中で多様なルートからの人材確保が必要になっていることから、良質な介護サービスが安定して提供されること、ならびに外国人の方々の雇用の促進を目的として、県内在住の外国人を対象とした「介護職員初任者研修」(旧2級ヘルパー養成講座)を実施しました。

また、開催にあたっては、本会のみならず湖北地域介護サービス事業者協議会等と連携をとり、新たな人材確保に努め、修了者のうち2名を介護事業所への就労につなげられました。

- 開催期間 令和元年9月21日～令和2年2月8日の全23日間
- 開催場所 湖北センター
- 受講者 11名

【地域包括支援センター事業】

長浜北部福祉ステーション(神照)、生きがいセンター(虎姫)、高月福祉ステーション(高月)の3カ所での市の委託により地域包括支援センターを運営しました。

地域包括支援センターでは、総合相談支援、介護予防ケアマネジメント業務等を提供することで、身近で専門的な高齢者相談窓口として運営を行なうとともに、生活支援コーディネーター等との連携のもと、地域における住民主体の福祉活動等の把握、住民及び専門職ネットワークの構築に努め、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを推進しました。

○設置運営場所

- 神照郷里地域包括支援センター 長浜市神照町288-1 長浜北部福祉ステーション内
- 浅井びわ湖地域包括支援センター 長浜市宮部町3445 生きがいセンター内
- 湖北高月地域包括支援センター 長浜市高月町西物部73-1 高月福祉ステーション内

○事業実績

■総合相談支援事業

相談形態	神照郷里	浅井びわ湖	湖北高月	合計
電話	2,578件	1,738件	1,004件	5,320件
来所	371件	312件	221件	904件
訪問	694件	678件	432件	1,804件
会議	135件	93件	64件	292件
その他	97件	61件	40件	198件
合計	3,875件	2,882件	1,761件	8,518件

■虐待対応

	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
対応件数	19件	12件	13件	44件

■介護予防支援、介護予防ケアマネジメント

	介護予防支援			介護予防ケアマネジメント			合計		
	直営	委託	計	直営	委託	計	直営	委託	計
神照郷里	733件	834件	1,567件	679件	515件	1,194件	1,412件	1,349件	2,761件
浅井びわ虎姫	851件	921件	1,772件	365件	331件	696件	1,216件	1,252件	2,468件
湖北高月	330件	828件	1,158件	398件	418件	816件	728件	1,246件	1,974件
合計	1,914件	2,583件	4,497件	1,442件	1,264件	2,706件	3,356件	3,847件	7,203件

■包括的・継続的ケアマネジメント業務

会議名	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
地域ケア会議	153回	130回	137回	420回
虐待対応会議	44回	34回	35回	113回
認知症施策推進	40回	70回	58回	168回
多機関連携会議	68回	90回	30回	188回
合 計	305回	324回	260回	889回

■研修・地域ネットワーク活動

内容	神照郷里	浅井びわ虎姫	湖北高月	合 計
研修参加	53回	48回	42回	143回
地域ネットワーク活動	37回	62回	56回	155回

6. その他事業

【善意銀行】

○金銭口座 96件 3,552,023円

○物品口座 352件

古切手等	270件	・古切手 ・ペットボトルキャップ ・ベルマーク ・割り箸 ・テレホンカード ・書き損じはがき ・インクカートリッジ
食料品	24件	・お米 等
介護用品等	18件	・紙おむつ ・車椅子 ・歩行器
日常生活用品	30件	・タオル類 ・肌着類 ・石鹸 ・洗剤 ・マスク 等
その他	10件	・テレビ ・扇風機 ・電子レンジ 等

【日本赤十字社長浜市地区】

日本赤十字社の活動資金募集、災害時における救援援助活動、赤十字奉仕団活動の支援等を実施しました。

区 分	金 額 (円)
会費・寄附金	8,020,461
法人活動資金	847,000
合 計	8,867,461

【長浜市共同募金委員会】

赤い羽根共同募金（一般募金）および歳末たすけあい募金を推進するために、事務局を設置し円滑な募金活動に取り組みました。

○赤い羽根共同募金（一般募金）運動の推進

区 分	募 金 額 (円)
戸別募金	6,398,423
街頭募金	815,747
法人募金	781,961
学校募金	192,680
職域募金	256,186
その他の募金	115,426
合 計	8,560,423

○歳末たすけあい運動の推進

	募 金 額 (円)
歳末たすけあい募金	4,966,716

7. 法人運営等

【理事会開催】

○令和元年6月11日（火）（第2回）

- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算報告について
- ・平成30年度 長浜市共同募金委員会会計収支決算報告について
- ・評議員選任候補者の推薦について
- ・令和元年 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 第1回評議員選任・解任委員会の招集について
- ・令和元年 社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 定時評議員会の招集および招集に必要な事項について
- ・役員(理事・監事)候補者名簿について

○令和元年6月26日（水）（第3回）

- ・会長および副会長の選定について
- ・社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会の選任について

○令和2年2月28日（金） ※書面決議

- ・社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について

○令和2年3月9日（月） ※書面決議

- ・令和2年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画（案）について
- ・令和2年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算（案）について
- ・令和2年度 長浜市共同募金委員会予算（案）について
- ・評議員選任候補者の推薦について
- ・社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 評議員選任・解任委員会の決議の省略について
- ・社会福祉法人長浜市社会福祉協議会 評議員会の決議の省略について

【評議員会開催】

○令和元年6月26日（水）（定時）

- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算報告について
- ・平成30年度 長浜市共同募金委員会会計収支決算報告について
- ・社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 理事および監事の選任について

○令和2年3月19日（木） ※書面決議

- ・令和2年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業計画（案）について
- ・令和2年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計予算（案）について
- ・令和2年度 長浜市共同募金委員会予算（案）について

【監事会開催】

○令和元年5月29日（水）（第1回）

- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について

- ・平成30年度 社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について
- ・平成30年度 長浜市共同募金委員会 会計収支決算について

○令和元年12月19日(木) (第2回)

- ・令和元年度(前期分)社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 事業報告について
- ・令和元年度(前期分)社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会 一般会計収支決算について

【正副会長会開催】

○令和元年6月3日(月) (第2回)

- ・理事会、評議員会議案について

○令和2年3月2日(月) (第1回)

- ・新型コロナウイルスへの対応について
- ・理事会、評議員会議案について

【その他】

○令和元年6月13日(木) (第1回)

- ・令和元年 評議員選任・解任委員会

○令和2年3月9日(月) (第1回)

- ・令和2年 評議員選任・解任委員会 ※書面決議

【会費実績】

○一般会費： 429 自治会他 12,050,294 円

○特別会費： 229 件 953,000 円

注記 事業報告の附属明細書については事業報告と一体的に作成しています。